

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】平成18年9月14日(2006.9.14)

【公開番号】特開2001-43168(P2001-43168A)
【公開日】平成13年2月16日(2001.2.16)
【出願番号】特願平11-219761
【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 13/00 3 5 4 D

G 0 6 F 13/00 3 5 1 G

【手続補正書】

【提出日】平成18年7月31日(2006.7.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンテンツを入力するための入力手段と、
前記入力したコンテンツを貯えるための記憶手段と、
前記コンテンツを出力するための出力手段と、
前記コンテンツを前記出力手段が出力した時間を管理し、当該出力時間に基づいて、前記コンテンツを削除する制御手段と、を備えるコンテンツ自動削除装置。

【請求項2】

前記制御手段は、出力時間の長短によって前記コンテンツの保存期間を定め、当該コンテンツが保存期間に達した後、前記コンテンツを削除することを特徴とする請求項1記載のコンテンツ自動削除装置。

【請求項3】

前記入力手段は、通信により前記コンテンツを受信する受信手段であり、
前記出力手段は、前記コンテンツを表示する表示手段であることを特徴とする請求項1又は2記載のコンテンツ自動削除装置。

【請求項4】

前記制御手段は、前記受信手段が前記コンテンツを受信したときに保存期間を第1の期間とし、前記表示手段が前記コンテンツを表示したときに保存期間を第1の期間よりも長い第2の期間とし、前記表示手段が所定の時間よりも長い時間前記コンテンツを表示したときに保存期間を第2の期間よりも長い第3の期間とすることを特徴とする請求項3記載のコンテンツ自動削除装置。

【請求項5】

コンピュータを、コンテンツを入力するための入力手段、
前記入力したコンテンツを貯えるための記憶手段、
前記コンテンツを出力するための出力手段、
前記コンテンツを前記出力手段が出力した時間を管理し、当該出力時間に基づいて、前記コンテンツを削除する制御手段、として機能させるためのプログラムを記録したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

【課題を解決するための手段】

本発明のコンテンツ自動削除装置は、コンテンツを入力するための入力手段と、前記入力したコンテンツを貯えるための記憶手段と、前記コンテンツを出力するための出力手段と、前記コンテンツを前記出力手段が出力した時間を管理し、当該出力時間に基づいて、前記コンテンツを削除する制御手段と、を備えるものである。そして、前記制御手段は、出力時間の長短によって前記コンテンツの保存期間を定め、当該コンテンツが保存期間に達した後、前記コンテンツを削除するものである。

また、前記入力手段は、通信により前記コンテンツを受信する受信手段であり、前記出力手段は、前記コンテンツを表示する表示手段であることで、インターネット通信装置やテレビ受信装置に応用することができる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

また、本発明は、コンピュータを、コンテンツを入力するための入力手段、前記入力したコンテンツを貯えるための記憶手段、前記コンテンツを出力するための出力手段、前記コンテンツを前記出力手段が出力した時間を管理し、当該出力時間に基づいて、前記コンテンツを削除する制御手段、として機能させるためのプログラムを記録したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記録媒体である。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 0

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 0 】

受信装置 4 は、インターネット通信装置やテレビ受信装置である。表示装置 5 は、液晶表示装置などである。コンテンツには、電子メール、Web 情報、電子書籍、映画、音楽などがある。そのため、受信装置 4 は、コンテンツ自動削除プログラムを記録した CD - ROM 4 0 等の読み取り装置である CD - ROM 装置などを含めた入力装置を含み、表示装置 5 は、テレビ、ステレオなどを含めた出力装置を含む。コンテンツ・インデックス 2 4 は、一群のコンテンツの、それぞれのコンテンツに関するファイル名、受信日時、削除予定日などの情報からなる。

コンテンツ・インデックス 2 4 にある、コンテンツ名と受信日時などの一覧を表示装置 5 に表示し、使用者にコンテンツを選択させ、選択したコンテンツを外部記憶装置 3 より、メモリ 2 のコンテンツ 2 5 に読み出し、それを表示装置 5 に表示する。